

クローズアップ



建物外観

# トラスコ フィオリートビル

長竹朝久

(Tomohisa Nagatake)

三菱電機株式会社 ビル事業部 昇降機営業技術部

## 1. はじめに

JR東日本新橋駅より徒歩5分の好立地に「トラスコフィオリートビル」が2014年3月に竣工しました。オフィス街として活気のある新橋の中でひとときわ輝く建物は、竣工に伴い、トラスコ中山株式会社の101か所ある事業所の本社ビルとなりました。

オフィスビルでありながら、ガラスで覆われた正面の大きな凹凸のある壁と、側面のなだらかな凹凸の壁との対比が美しい、モダンな外観となっています。また、太陽光発電、自然換気、全館LED照明、ドライミストなど、省エネルギー仕様で環境に配慮した最先端の技術を数多く取り入れています。

「フィオリート」とはイタリア語で「花盛りの」、「花咲く」という意味があります。環境に配慮し、美しさを兼ね備えた素敵な花のような建物には、「今後のますますの発展と、幸せの花を咲かせたい」という思いが込められています。

## 2. 建物概要

所在地：東京都港区新橋4丁目28番1号  
 建築主：トラスコ中山株式会社  
 設計・監理：株式会社 日建設計  
 施工：大成建設株式会社  
 建物用途：事務所

敷地面積：713.87㎡  
 建築面積：539.54㎡  
 延床面積：5,819.25㎡  
 構造：鉄骨造 一部 鉄骨鉄筋コンクリート造  
           鉄筋コンクリート造  
 階床数：地下1階、地上12階  
 建屋高、軒高：62.02m  
 工期：2012年7月～2014年2月  
 竣工日：2014年3月

## 3. 昇降機設備

昇降機設備は乗用、非常用の計2台が設置され、これらのかご内や乗場は、特徴のあるデザインになっています。その仕上げの美しさはそれぞれの分野の技術力の結晶といえるでしょう。

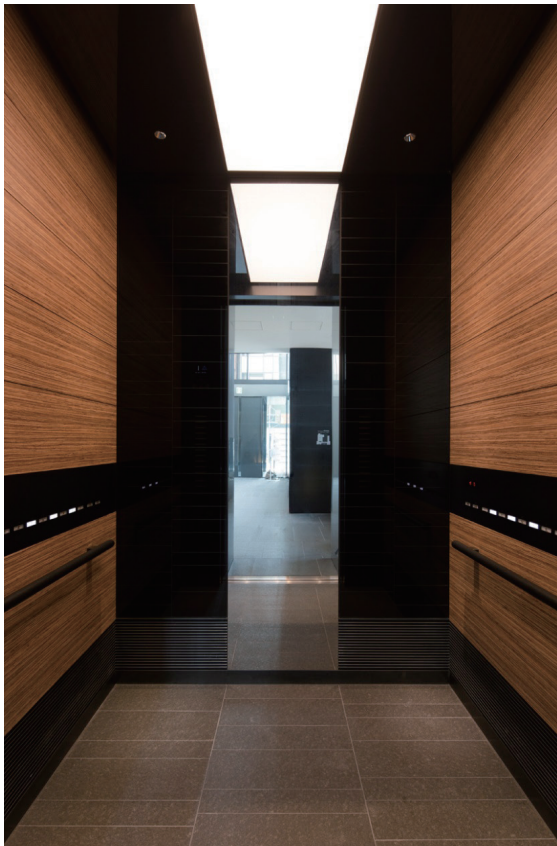
かごの意匠は、側面壁が木目調で自然の中にいるような安らぎを感じることができます。一方、正面壁、操作盤及び天井は黒を基調とし、その重厚な作りは大都会のオフィスをイメージさせます。その対比が、建物の外観と同様にモダンで引き締まった印象を与えています。

また、留め付けビスが隠れるように成形されたアルミスパンドレルや、表面をエッチング加工で装飾した合わせガラスなど、エレベーターではあまり使用されない材料が採用されています。

さらに、防犯カメラ、カードリーダーを設置し、高いセキュリティ性能も備えています。

乗場の意匠では、特に1階のエントランスホールが特徴的です。ホールランタン、乗場押しボタンが、建築ガラス壁に埋め込まれた構造となっており、点灯時は建築の壁からそれらの光が浮き上がる、建物と一体化したデザインとなっています。

クローズアップ



エレベーターかご内  
(正面壁は中央：鏡、両サイド：黒のエッチング合わせガラス、下部：アルミスパンドレルである)



エントランスホールから見たエレベーター乗場  
(ガラス壁からホールランタン、乗場押しボタンの光が浮かび上がるよう演出されている)



エレベーターかご内  
(木目調の壁に黒い操作盤が映える)



乗場押しボタン  
(建築ガラス壁に埋め込まれている)

エレベーター仕様 (計2台)

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
EV-1	乗用	インバーター	2台群乗合全自動方式	1150	17	150	1	10(1, 3-11)	三菱	車いす仕様
EV-2	〃	〃	〃	1150	17	150	1	11(1, 3-11, R)		車いす仕様 非常用兼用